



大島中学校75年の伝統を誇りに、新たな場所で発展を！

鹿折中学校との統合が正式に決定し、7月1日(木)の朝会で校長先生から生徒にお話がありました。その一部を抜粋してご紹介いたします。

昨年度の地区の懇談会や、新聞報道などで鹿折中学校との統合が来年4月に予定されていることについては皆さんも承知のことと思いますが、先日28日の気仙沼市の議会で、正式に決定されました。この大島中学校は、来年の3月で、75年の歴史に幕を下ろします。

1・2年生は、統合について、新しい環境で勉強することが楽しみでとてもワクワクしている人もいれば、もちろん、とても不安な気持ちでいっぱいの人もいることでしょう。楽しみにしていること、不安に思っていることをぜひ友達同士で語り合い、3年生や先生たちにも遠慮なく相談してください。交流活動を楽しみながら、不安な気持ちを小さくし、ワクワクした気持ちで4月を迎えてほしいと思います。

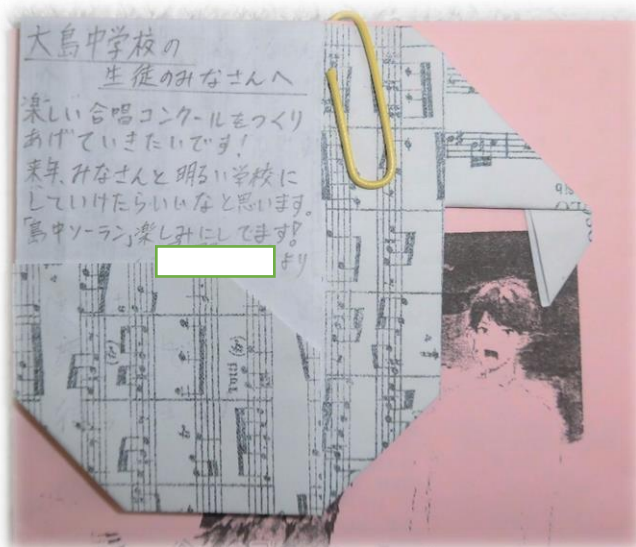
校長先生は、1学期の始業式で、「この一年、皆さんに頑張ってもらいたいことがある。それは、これまで以上に大島中学校の75年の歴史と伝統を意識し、この大島中学校の生徒であることに誇り、プライドを持って生活してほしいということ。」そして、「GReeeeNの「PRIDE」という曲の出だし、「明日の僕らを支えるのは今日までの僕だ」という歌詞を紹介し、「島中プライド」を持って取り組む皆さんの頑張りが、大島中学校の果てない未来への前進につながっていくものと感じる。」という話をしました。

大島中学校のこれまでの良き伝統を守り、受け継ぎ、そして新たな学校で発展させていくという意識をこれからも持ち続け、大島中学校での学校生活をこれまで以上に充実させてほしいと思います。

みんなで力を合わせて頑張りましょう。

先週の土曜日には、鹿折中学校の「合唱コンクール」に招かれ、全校生徒で「島中ソーラン」を披露してきました。その様子は、三陸新報でも紹介されておりますので、ご覧ください。鹿折中学校の生徒の壮大な歌声に、生徒はとても刺激を受けていたようです。それに圧倒されることなく、大島中の生徒は堂々とソーランを舞いました。大島中学校の教員として、とても誇らしく思いました。ポスターには島中ソーランが描かれ、一人一人に鹿折中学校の生徒からのメッセージ付きのパンフレットが手渡されました。これからも交流活動を通してよい関係を築いてほしいものです。本日の鹿折中学校との交流（漂着物調査）の様子は、後日学校便り紙面にてご紹介いたします。

【一人一人に手渡されたメッセージ付きパンフレット】→



ホタテ水揚げ体験（2年生）

7月1日(木)に、大島漁協青年部会長小松博文様、ホタテを担当していただいている小松俊浩様をはじめ、地域の方のご協力をいただき、2年生がホタテの水揚げを体験しました。小雨が降る中での実施となりましたが、船上にテントを設置していただき、水揚げしたホタテの枚数を確認する作業などに取り組みました。統合後の総合的な学習の時間の活動はまだわかりませんので、2年生としては集大成の活動となりました。悪天候にもかかわらず熱心にご指導していただいた皆様、本当にありがとうございました。



お知らせ～2年生の小松優さんが、地区を代表して、7月3日(土)に泉庭球場で行われた県ジュニアソフトテニスシングルス大会に出場しました。この経験を今後に活かしてほしいと思います。

大島龍宮まつり実行委員会様、大島架橋促進協議会様より、大島中学校の統合、閉校式のために、ご寄付をいただきました。大切にに使わせていただきます。本当にありがとうございました。



ありがとうございました！